

衆院選

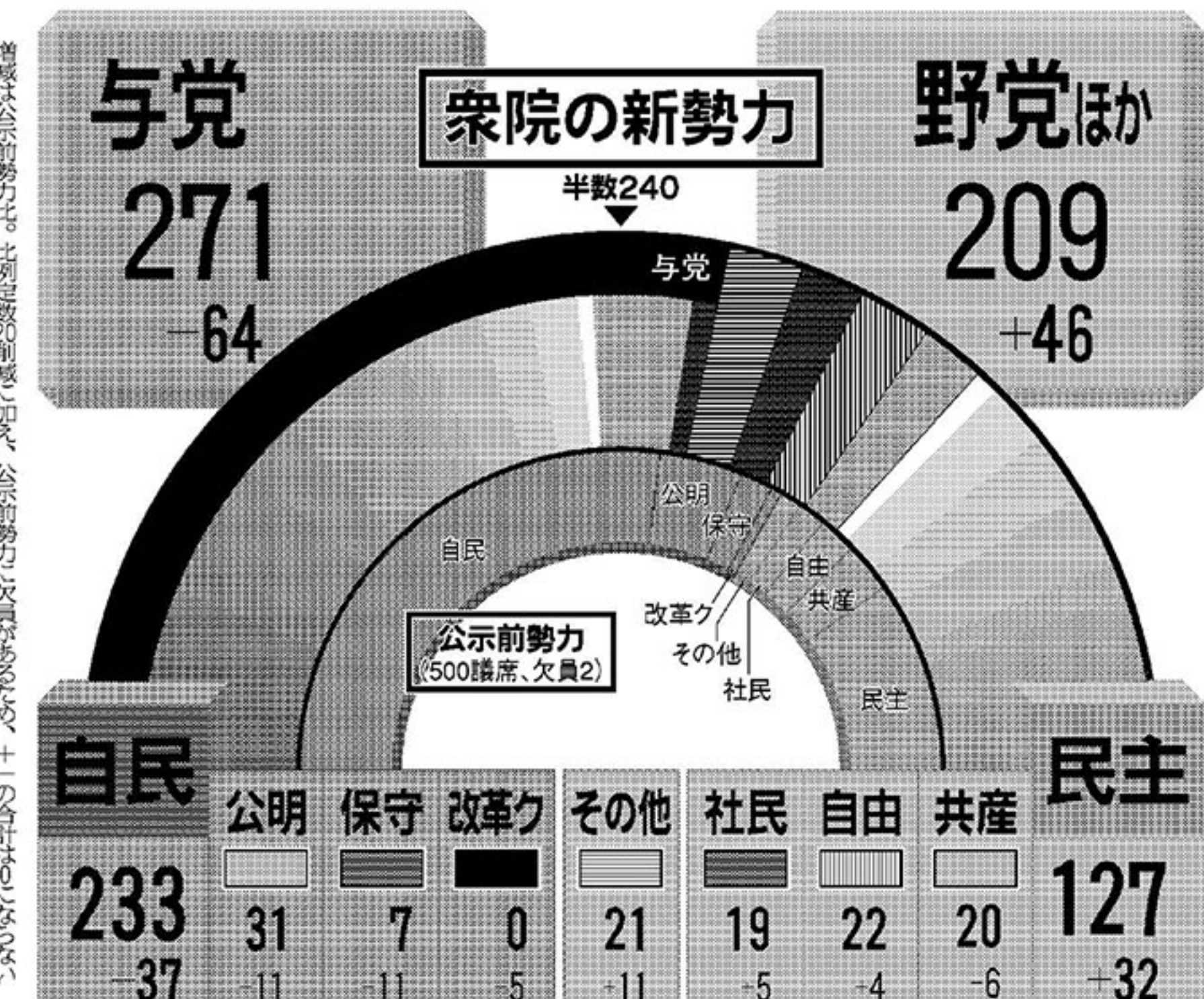
開票結果4-6面
26日午前3時30分現在
(読売新聞社調べ)

読売新聞社 THE YOMIURI SHIMBUN
東京都千代田区大手町1-7-1
郵便番号 100-8055
電話(03)3242-1111

読売新聞社
東京都千代田区大手町1-7-1
郵便番号 100-8055
電話(03)3242-1111

366日新茶が楽しめる...真空パック
丸山園
本社 千代田区 0214 東京都新宿区内藤町1番地
電話 03-3341-4188 (フリーダイヤル) 0120-04-4188

自由・社民善戦 共産振るわず



手渡されたメモを見て渋い表情の森首相 (25日午後11時56分、自民党本部) 金田昭一撮影

与党、「絶対安定」は確保

連立継続、首相続投

政権交代を最大の争点とした第四十二回衆院選は、十五日、全国一斉に投票が行われ、同日夜、開票された。自民、公明、保守の与党連立は、議席を減らして、与党連立も公示前勢力(三三三)を大幅に上回った。しかし、与党が全席委員を確保し、議席を占める絶対安定多数(三三三)を確保した。与党連立の連立継続と、森首相の続投が決まった。首相は、引き続き首相に留任し、二日午後、与党首脳会議を行った。一方、民主連立は、都道府県を中心に躍進した。共産党は、議席を減らした。今、衆院選としては初の投票時間が、時間延長を要して注目された。自治省の確定値では、小選挙区選62・49%(前回59・65%)で、過去最低だった前回をわずかに上回った。未明に全議席が確定した。

大阪府では、十八区の中野元太郎、元外相や、返り咲きの十三区・津川正十郎、元総務長官ら八議席を確保した。茨城県の河野洋平、十一区の中川昭一、前農相、神奈川十一区の小泉純一郎、元厚労相の藤野野矢、選挙区で民主連立と対決した。百四十五選挙区を制した。愛媛などで前向きな動きがあった。九六の前回選挙では、遊説、沖野高典が議席を伸ばし、空自票となったが、今回は、公明党は、十七選挙区で、深谷通産相、玉沢農相、落選した。

森首相(自民党総裁)は、長官官邸で、幹事長、野中幹事長は留任を求め、了承された。野中幹事長は、留任を求め、了承された。野中幹事長は、留任を求め、了承された。

選挙区	比例	当選	所属
自民	56	233	所属
公明	47	31	所属
保守	24	7	所属
改革	18	0	所属
その他	20	21	所属
社民	15	19	所属
自由	0	22	所属
共産	0	20	所属
民主	0	127	所属
計	180	480	定数

公保党首に入閣要請へ

自良野中幹事長は留任

長官官邸で、幹事長、野中幹事長は留任を求め、了承された。野中幹事長は、留任を求め、了承された。野中幹事長は、留任を求め、了承された。

公保党首は、入閣を要請された。野中幹事長は、留任を求め、了承された。野中幹事長は、留任を求め、了承された。

民意踏まえ出直せ

政治部長 弘中喜通

森首相は、選挙のたびに、民意を踏まえ、出直せと求められている。森首相は、選挙のたびに、民意を踏まえ、出直せと求められている。森首相は、選挙のたびに、民意を踏まえ、出直せと求められている。

小選挙区投票率62.49%

第四十二回衆院選の投票率は、五十八年最低だった前回の九六の五九・六五を上回った。投票率は、五十八年最低だった前回の九六の五九・六五を上回った。投票率は、五十八年最低だった前回の九六の五九・六五を上回った。

衆院選報道で特別輸送態勢

衆院選の報道のため、版建てや輸送に特別態勢をとりました。一部地域で電線の断れや記事が重複する場合があります。ご了承ください。

新設の課題と結果分析

4	3	2	3
6	7	8	9
10	11	12	13
14	15	16	17
18	19	20	21

テレと番組組 13面
スボーツ 4・15面
天気 18面

編集手帳
「失われた十年」という言葉をよく聞く。ともに中東米諸国で、経済が極度に悪化、失業者の急増に見舞われた一九八〇年代を指す。一九九〇年代を「失われた十年」とは一九九〇年代を指す。冷戦の終結、ペルシンの崩壊に始まり、世界が激動した。十年に、わが国は、たか、バブル崩壊で、経済が停滞、社会に閉塞感が漂った。政治の機能不全が、政治の機能を失った。政治の機能を失った。政治の機能を失った。

ヨミウリ・オンライン <http://www.yomiuri.co.jp/>